



東京・品川エリアの国際都市化推進を目指し
『御殿山ガーデン ホテルラフォーレ東京』を外資系ホテルにリブランド
『東京マリオットホテル』2013年12月（予定）誕生

森トラストグループは、東京都品川区の『御殿山ガーデン ホテルラフォーレ東京』（経営／森トラスト株式会社【本社：東京都港区 社長：森 章】、運営／森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社【本社：東京都品川区 社長：伊達 美和子】）を、外資系ブランド『東京マリオットホテル』として2013年12月（予定）にリブランドオープンすることで、マリオット・インターナショナル（本社：米国メリーランド州）と合意いたしました。

1. リブランドの目的

森トラストグループは、「都市を託される責任」を経営理念に掲げ、東京都心部を中心に、時代のニーズに応える大型都市開発事業を展開しています。ホテル事業においては、1970年代に創設した日本初の法人会員制倶楽部「ラフォーレ倶楽部」（第Ⅰステージ）をはじめ、「万平ホテル」「リーガロイヤルホテル」など国内有数の格式あるホテル事業者との提携（第Ⅱステージ）、「コンラッド東京」「シャングリ・ラ ホテル 東京」「ウェスティンホテル仙台」など一流のインターナショナルブランド誘致（第Ⅲステージ）など、時代に応じた多様なホテル展開を通じて蓄積した経営ノウハウを融合し、現在、第Ⅳステージとして、新規ホテル開発、既存ホテルのハードリノベーション・ソフトリノベーションの積極展開など、戦略的なチャレンジを進めています。

現在、「ホテルラフォーレ東京」の位置する品川エリアは、国内外の交通の要所である立地特性を活かし、東京都による国際競争力強化のための数々の施策や、政府によるビジット・ジャパンキャンペーンなどと呼応した、国際都市機能のさらなる強化が望まれるエリアです。

森トラストグループは、品川エリアの未来を見据え、国際ビジネス・観光拠点の創造を目指し、世界最大級の会員ネットワークと送客力を有するマリオット・インターナショナルのフラッグシップブランド「マリオット・ホテル&リゾート」を誘致することにいたしました。

同ブランドは、マリオット・インターナショナルが運営する18のブランドの中でも、マリオットの旗艦ブランドとして、世界に最も数多く展開しているホテルです。現代の、世界中を駆け巡る若いビジネス顧客層にも対応し、仕事と遊びすべてを充実させたいという要望にあった快適かつスタイリッシュなロビーや公共スペースを、マリオットのホスピタリティーと共に提供しています。

なお、ラフォーレ倶楽部（ホテルラフォーレ東京会）の会員も引き続きご利用いただける形態とすることにより、ラフォーレ倶楽部（ホテルラフォーレ東京会）とマリオットグループ双方の顧客ネットワークを活用した新たなホテルビジネスを展開してまいります。

森トラストグループは、今後も、国際都市機能の創造に向けて貢献してまいります。

2.『東京マリオットホテル』について

今回のリブランドでは、マリオットブランドの持つ世界レベルの品質をベースに、江戸時代より桜の名所として親しまれ、明治以降は富豪の邸宅が多く築かれた品川・御殿山というロケーション特有の歴史と品格をホテル内でも感じていただけるよう、仕立て(Tailoring)、審美(Sophisticate)、追憶(Reminiscence)、自然美(Nature)、活気(Vibrant)、輝き(Dramatic)、快適さ(Comfort)という7つの要素をキーワードとし、ほぼ全館におよぶ改修を実施いたします。ホテルは、「洗練されたテラーメイド」をデザインコンセプトに、モダンでエレガントな空間へと生まれ変わり、2013年12月(予定)に『東京マリオットホテル』としてオープンいたします。



(画像資料：アトリウムイメージ)



(画像資料：客室イメージ)

①アトリウムスペース/ラウンジ/レストラン

- ・ホテルのメインエントランスに続く、自然光が降り注ぐ天井高20m、600㎡超のアトリウム
- ・曲線を品よくあしらった空間で、「エレガント」と「輝き」を表現
- ・緑豊かな「御殿山庭園」が内部に溶け込んだ、自然と調和したラウンジ
- ・朝のすがすがしい朝食から落ち着いた夜のご会食まで楽しめるオールデイダイニング
- ・インターナショナルな味覚が楽しめる、本格的な味わいの各種レストランを予定

②客室

- ・マリオットブランドならではの、洗練されたデザインと機能性を備えた約250室
- ・平均38㎡以上の広さを保つゆとりある客室
- ・最上級のおもてなしをお届けする、エグゼクティブフロア、エグゼクティブゲストラウンジ
- ・落ち着いた色調を基調に、古より高貴とされた「紫」がアクセントカラーの上品な空間

③ウェディング/バンケット

- ・御殿山の象徴、約2,000坪の「御殿山庭園」に佇む、緑と水に囲まれた特長的な「フォレストチャペル」。130㎡超、約90席の優美なチャペルを予定
- ・最新の設備を導入し、国際的なMICE利用にも応えるバンケットルーム
- ・優雅さを基調とし「御殿」の雰囲気表現した約900㎡、天井高7mを誇る大宴会場
- ・分割可能な2つの中宴会場と5つの小宴会場

『東京マリオットホテル』施設概要

- ・開業時期：2013年12月（予定）
- ・客室数：約250室
- ・エグゼクティブフロア（室数未定）、エグゼクティブゲストラウンジ
- ・料飲施設：オールデイダイニング、各種レストラン（未定）、ラウンジ等
- ・大宴会場：約900㎡（分割可能）×1部屋
- ・中宴会場：約170㎡（分割可能）×2部屋
- ・小宴会場：約40～80㎡×5部屋
- ・その他：チャペルほかウエディング関連施設
- ・駐車場：地下3階

※上記は、2013年2月現在の計画で、今後予告なく変更する場合がございます。

【代表者コメント】

■森トラスト専務取締役兼森トラスト・ホテルズ&リゾーツ代表取締役社長 伊達美和子

森トラストグループのホテル事業の中核を担う森トラスト・ホテルズ&リゾーツが創業40周年を迎える記念すべき日に、世界最大級の会員ネットワークを誇るマリオット・インターナショナルとのパートナーシップ締結、そしてマリオット・ホテル&リゾート誘致をお知らせできることを大変嬉しく思います。『東京マリオットホテル』は、御殿山の持つ歴史・品格と将来性を最大限に活かし、世界中のお客様から愛されるホテルとなるとともに、東京の国際競争力強化に大きな貢献をするものと確信しております。森トラストグループとマリオット・インターナショナルは、今後もこの友好関係を継続させ、さらなる協働に発展させることを目指してまいります。

■マリオット・インターナショナル取締役副会長 ジョン・W・マリオットⅢ

この度、森トラストとパートナーを締結することにより、本年後半にマリオット・ホテル&リゾートが東京に誕生することを大変喜ばしく思っております。マリオット・インターナショナルは、マリオット家の文化とバリューを代々受け継いできた、由緒正しいホテル企業です。我々と森トラスト両者がマリオットの価値やブランド哲学を共有し、今後日本での森トラストとの長い関係構築を期待しています。常に先進的な事業を展開し、社会からの信頼を第一に考えた経営を手掛けてきた森トラストグループに、マリオット・インターナショナルを選んでいただいたことを感謝すると共に、本日業務提携を締結するこの場にいる事を喜ばしく思います。

以上

<ご参考>

マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナルは、世界74の国と地域に、約3,700軒以上の宿泊施設を展開する、米国最大規模のホテルグループです。従業員数は約3万人。2011年度の売上高は約120億ドル。現在はマリオットブランドとして、JWマリオット・ホテル&リゾート、ザ・リッツ・カールトン、エディション、オートグラフ・コレクション、ルネッサンス、ゲイロード、ACホテルズ・バイ・マリオット、レジデンス・イン、コートヤード、タウンプレイススイーツ、フェアフィールド・イン・バイ・マリオット、ブルガリなどのホテルの運営、フランチャイズで18ブランドを展開しています。さらにバケーションオーナーシップリゾートとしてマリオット・バケーション・クラブ、JWマリオット・レジデンス、ザ・リッツ・カールトン・デスティネーション・クラブの開発と運営、企業向けに家具付きレジデンスとしてマリオット・エグゼク・ステイ、コンフェレンスセンターの運営を行っています。

マリオット・ホテル&リゾートについて

マリオット・インターナショナルのフラッグシップブランドとして、世界に最も展開しているホテルブランドで、一流ホテルならではのご滞在をお約束するフルサービスのホテル&リゾートです。ビジネス、レジャーを充実させたいいずれのお客様にも対応したバランスを兼ね備え、真心のこもったサービスを提供しています。洗練されながらも機能的な客室、仕事や食事など社交の場として利用していただけるレストラン、バー、会議・イベント施設、24時間対応の設備の整ったフィットネスセンター、ギフトショップ、プール、コンシェルジュレベル、ビジネスセンター、ミーティング施設が揃っています。最新情報はツイッターをご覧ください。

Twitter : www.twitter.com/Marriott

現在、「マリオット・ホテル&リゾート」は、北米アジア太平洋地区をはじめ世界で60ヶ国、500軒以上展開しています。今回の提携により、マリオットブランドの国内進出は、名古屋、沖縄、大阪（2014年開業予定）に次いで4軒目となります。

<本件に関する報道機関からのお問合せ先>

■森トラストグループの事業に関するお問合せ

森トラスト株式会社 広報部 清家

TEL03-5511-2255 FAX03-5511-2259

■『東京マリオットホテル』に関するお問合せ

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社 マーケティング部 青島

TEL03-6409-2820 FAX03-6409-2813

<同時発表>

国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会・レジャー記者クラブ・東京都庁記者クラブ